

6.山形県 (Yamagata Pref.)

作成者: 横倉 明¹⁾

作成日付: 2003年3月

今回 ランク	判定 方法	前回 ランク	種 名	現在も安定して発生している 産地 (市町村)	現在減少傾向にある産地 (市町村)	絶滅したと考えられる産地 (市町村)	衰退の経過	減少要因	備考(対策・文献など)
EX	ウ	EX	オオウラギンヒョウモン	—	—	新庄市, 山形市, 米沢市	1959年の新庄市昭和の記録が最後	—	—
EX	ウ	EX	ミヤマシジミ	—	—	東根市	1930年代の東根市大田島大堀の記録が最後	生息地は畑地の開墾, 野火などによって消滅	—
EN	オ, シ, ソ, ツ	V	チャマダラセセリ	—	—	新庄市, 天童市, 上市市, 高 畠町, 最上町	1975年の最上町の記録が最後で, 絶滅の可能性 も大きい	本種の生息に適した草原が少なかったことに加 えて, 農薬の散布, スキ - 場の開発などによる生 息環境の悪化	—
EN	オ	なし	ギンイチモンジセセリ	最上町	上市市	真室川町, 山形市, 高畠町, 米沢市	1970年代後半頃より急激に減少	別荘地の造成, スキ - 場開発により生息環境の 悪化	—
VU	カ, タ, テ	なし	ヒメシロチョウ	大石田町, 尾花沢市, 白鷹 町	長井市, 米沢市, 川西町, 飯 豊町	新庄市, 最上町, 舟形町, 村 山市, 河北町, 東根市, 天童 市, 中山町, 山形市, 上市 市, 南陽市, 高畠町	1970年代後半頃より急激に減少	河川改修工事, 宅地造成, 農薬散布などによる 生息環境の悪化	—
NT	チ	V	ウラジャノメ	山形市(奥山寺付近)	山形市(二口峠付近)	—	山形市二口峠付近の産地では1990年代の林道 工事に伴い減少した	林道開発による生息地の環境変化	—
NT	キ, チ, ト, ヌ	R	チョウセンアカシジミ	小国町, 川西町, 長井市, 白 鷹町	飯豊町	新庄市, 真室川町, 金山町, 鮭川村	新庄市, 真室川町, 金山町では1970年 代まで生息していたが, 現在は絶滅したと考えら れる。飯豊町でも近年の生息が確認されていな い	各種開発行為による食樹デワノトリノコ の消失。食樹に産み付けられた卵の不法採取	1977年3月に, 山形県の天然記念物に指定され た
NT	サ, ト	E	ウラジロミドリシジミ	遊佐町, 鶴岡市	新庄市, 舟形町	—	新庄市泉田の産地では1980年代前半に生息地 のカシワ林が伐採された	宅地造成, 耕作地拡張工事に伴う, 食樹であるカ シワ林の伐採	—
NT	サ, チ, ト	なし	クロミドリシジミ	山形市, 米沢市	上市市, 川西町	—	近年, 上市市, 川西町での記録がきわめて少 なくなった	食樹のアベマキ, クスギを含む雑木林の伐採	—
NT	サ, チ, ト	E	ハヤシミドリシジミ	鶴岡市, 温海町	米沢市, 新庄市	白鷹町	新庄市泉田の産地は1980年代前半にカシワ林 が大規模に伐採され, 以後の記録が途絶えてい る	宅地造成, 耕作地拡張工事に伴う, 食樹であるカ シワ林の伐採	—
NT	サ, チ	E	クロシジミ	小国町	米沢市	新庄市, 最上町	1970年代で, 新庄市, 最上町の記録は途絶えて いる。米沢市では2000年に1頭のみ記録が出た。 小国町には安定した産地がある	生活環が特異なため, 生息環境の変化により減 少しやすい	—
NT	チ, ト	なし	オオゴマシジミ	八幡町, 立川町, 朝日村, 米 沢市	西川町, 山形市	—	1990年代前半に西川町月山石跳沢, 山形市二口 峠付近の産地で急激な減少が見られた	暖冬による積雪量の減少が, 本来の生息環境で ある崩壊斜面の更新を妨げたため	—
NT	キ, チ	なし	ホシチャバネセセリ	川西町	山形市, 上市市, 南陽市, 高 畠町	—	1970年代に急激な減少傾向が見られた	草地の消失と農薬散布	—
DD	ネ	なし	キマダラモドキ	—	最上町	—	1975年の記録があるのみ。最近の記録はない	—	—
DD	ネ	なし	ヘリグロチャバネセセリ	—	朝日村, 小国町	—	朝日村の産地は1996年に発見されたが, 生息域 が狭い。小国町では記録が数例あるのみ	—	—

1) 〒990-2482 山形県山形市久保田3-4-26